



「見過ごされやすい困難」に光を当てる看護学的 実証研究

キーワード：看護学、困難、多様性、医療体験、QOL

領域・氏名

看護（成人看護学）助教 / 川西幸広

概要

医療や看護の現場では、少数制や個別性に伴う困難が見過ごされがちです。本研究は看護学生や医療者、患者の経験や認識に着目し、それらが生活や看護実践にどのような影響を及ぼしているのかを明らかにします。質的・量的研究を通じて、看護実践および看護教育における具体的な支援のあり方を検討していきます。

具体的な内容

左手利き看護学生の技術習得過程、性的マイノリティに関する看護部門責任者の認識、手術後に生じる主観的症状が生活に与える影響などを対象に、見過ごされやすい困難を明らかにします。

information